

令和7年度版 保護者向け災害対策パンフレット

震度5強以上のときは災害対応になります！

災害時には！

- 身の安全を守る。
- 情報収集
 - TV等で、災害情報（震度など）を確認する。
 - 学校の情報を確認する。

学校の情報！

- さくら連絡網の一斉配信
- HP・Facebookでの情報提供
- 災害伝言ダイヤル171
- 学校の電話番号（覚え方）
1ねん365にち みなさんゴーゴー
03-3653-7355

①登校の時間帯に災害が起きた場合

	スクールバス利用児童・生徒		一人通学・付添通学児童・生徒	
	乗車前	乗車中	徒歩のみ	公共交通機関利用
乗車前	■保護者が安全を確認し、保護者とともに帰宅する ■自宅→バス停までを一人通学練習中の場合 ⇒保護者が通学路に沿って自宅からスクールバス停までを追跡し、安否確認する		①学校が保護者へ連絡 (1) 電話 (2) さくら連絡網 (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル	①学校が保護者へ連絡 (1) 電話 (2) さくら連絡網 (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル
乗車中	①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車児童・生徒の安否確認 ↓ ②学校が「そのまま学校に向かう」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示 ↓ 学校へ向かう 「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難」		②保護者が自宅→学校へ通学路をたどり、安否確認する 徒歩区間	②保護者が携帯電話、GPS機能で本人と連絡を取り安否確認する 徒歩区間
	①登校後は校内の安全な場所に避難 ②学校が以下の方法で児童・生徒を引き取りの連絡をする (1) さくら連絡網 (2) 学校ホームページ (3) 災害用伝言ダイヤル ③学校に提出した緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る。御自身の身の安全を確保した上で引き取りに来て下さい。	①学校が停車または避難したコースの避難場所を保護者に連絡する（さくら連絡網、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル） ②バス停車位置まで複数の教員（スクールバス担当他）が向かう ③停車中のバスまたは避難所で児童・生徒を保護者へ引き渡す	①保護者が利用交通機関の運行状況を確認する ②保護者が通学の時間帯と運行状況から推定される児童・生徒の現在位置を学校に連絡する 交通機関利用時	①保護者または学校が、通学路に沿って、学校→児童・生徒の利用駅やバス停に向かい、生徒の安否確認する ②保護者または学校が、学校→自宅への通学路をたどり、安否確認する 徒歩区間

②在校時間帯の時間帯に災害が起きた場合

	校内での活動中	校外での活動中
徒歩区間	①ただちに授業を中断し、児童・生徒は校内の安全な場所に避難する ②学校が以下の方法で児童・生徒引き取りの連絡をする (1) さくら連絡網 (2) 学校ホームページ (3) 災害用伝言ダイヤル ③緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る ■震度5強以上は災害対応となります ■児童・生徒は学校の安全な場所で待機しています ■保護者の皆様は、御自身の安全を確保したうえで慌てずに引き取りに来て下さい	①直ちに活動を中断し、近隣の安全な避難場所に避難する 歩行地点が学校の周辺の場合は、安全を確保した上で学校に戻る ②学校が以下の方法で、保護者に児童・生徒の一時避難場所を連絡する (1) さくら連絡網 (2) 学校ホームページ (3) 災害用伝言ダイヤル ③保護者が児童・生徒の一時避難場所（または学校）に引き取りに行く
交通機関・施設等利用時	①活動中の施設の指示に従い、安全な場所に避難する ②学校が以下の方法で、保護者に児童・生徒の一時避難場所を連絡する (1) さくら連絡網 (2) 学校ホームページ (3) 災害用伝言ダイヤル ③保護者が児童・生徒の一時避難場所に引き取りに行く	①活動中の施設の指示に従い、安全な場所に避難する ②学校が以下の方法で、保護者に児童・生徒の一時避難場所を連絡する (1) さくら連絡網 (2) 学校ホームページ (3) 災害用伝言ダイヤル ③保護者が児童・生徒の一時避難場所に引き取りに行く

③下校の時間帯に災害が起きた場合

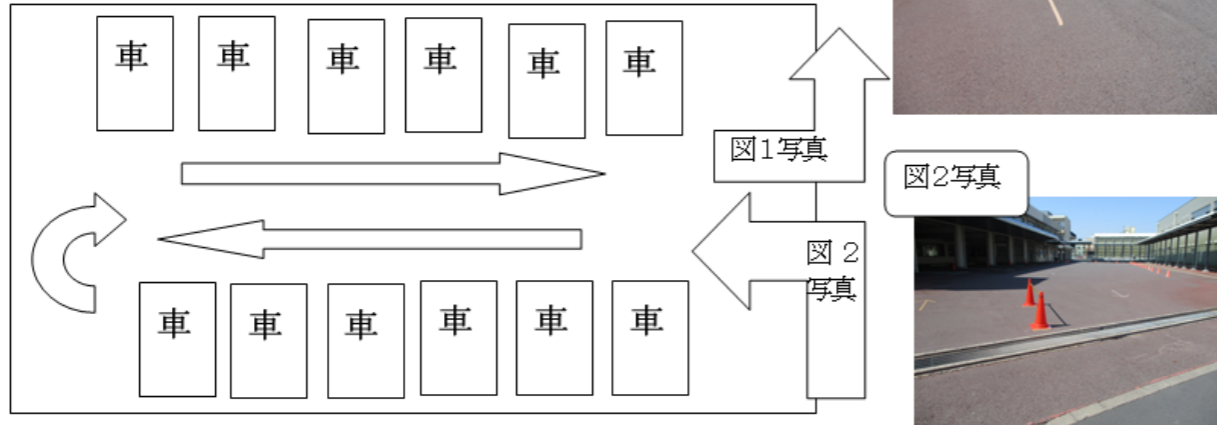
	スクールバス利用児童・生徒		一人通学・付添通学の児童・生徒		放課後デイ利用の児童・生徒
	乗車前	乗車中	徒歩区間	交通機関利用時	
乗車前	①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車児童・生徒の安否確認 ↓ ②学校が「そのまま運行する」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示 ↓ 「運行を続ける」 「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難」		①学校が保護者へ連絡 (1) 電話 (2) さくら連絡網 (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル	①学校が保護者へ連絡 (1) 電話 (2) さくら連絡網 (3) 学校ホームページ (4) 災害用伝言ダイヤル	①学校が児童・生徒を安全な場所に避難 ②学校がさくら連絡網、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤルで保護者に連絡 ③学校に提出した緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る
乗車中	保護者はさくら連絡網の遅延連絡に注意しながら、通常のお迎え	①学校が停車または避難したコースは避難場所を保護者に連絡する（さくら連絡網、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル） ②バス停車位置まで複数の教員（スクールバス担当他）が向かう ③停車中のバスまたは避難所で児童・生徒を保護者へ引き渡す	②保護者が携帯電話、GPS機能で本人と連絡を取り安否確認する 徒歩区間	②保護者または学校が、学校→自宅方向へ通学路をたどり、安否確認する 交通機関利用時	①保護者が利用交通機関の運行状況を確認する ②保護者が通学の時間帯と運行状況から推定される児童・生徒の現在位置を学校に連絡する ③保護者が通学路に沿って自宅→利用交通機関→学校と追跡し、安否確認する 下校後 引き渡し後
下車後	■保護者が安全を確認し、保護者と帰宅する ■バス停→自宅までを一人通学練習中の場合 ⇒保護者がスクールバス停まで必ず迎えに行き、安否を学校に連絡する		③保護者または学校が、学校→自宅への通学路をたどり、安否確認する 徒歩区間	③保護者が自宅→学校方向へ通学路をたどり、安否確認する 徒歩区間	①保護者が通学路に沿って、自宅→利用駅・利用バス停方面へ追跡し生徒の安否確認する

引き取り方法

徒歩によるお迎えが良いか、自家用車が良いかは御家庭で安全を最優先し判断ください。
東日本大震災の際は、学校周辺の道路は大渋滞しました。

- OS部門・・・徒歩の方は正面玄関、自家用車の方はスクールバス駐車場門からお入りください。
 - N部門・・・徒歩の方は正面玄関または児童生徒玄関、自家用車の方はスクールバス駐車場門からお入りください。
- 駐車場の利用に際しての注意事項

- 車は全部でおおよそ35台停めることができます。
- 駐車場への出入庫は全て左折です。(図2参照)
- 満車の場合は千葉街道沿いに待機列を作ります。(右折では入れません!)
- 南門は使用不可です。→緊急対応車両(救急車、消防車等の駐車場になります)



○自家用車の方はSB駐車場、徒歩の方は正面玄関、児童生徒玄関から校内に入ります。(担当教員が誘導します。)

○校舎入り口にホワイトボードで児童生徒の避難先を記入していますので、場所を御確認ください。
引き取り場所を確認したら校内の案内掲示、順路に沿って校内をお進みください。

S部門			N部門		
学年	災害時対応教室	受付場所	学年	災害時対応教室	受付場所
小1	小1-2-3教室	小1-2-3教室前	小1	N棟1階 小1-5-6教室	N棟1階 小1-7-8教室前
小2	小2-1-2教室	小2-1-2教室前	小2	N棟2階 小2-5-6教室	N棟2階 小2-5-6教室前
小3	小3-2-3教室	小3-2-3教室前	小3	N棟1階 小3-4-5教室	N棟1階 小3-5教室
小4	小4-3-4教室	小4-3-4教室前	小4	N棟2階 小4-1-3-4教室	N棟2階 小4-1教室
小5	小5教室	小5教室前	小5	N棟2階小5-1-2教室	N棟2階小5-1教室前
小6	小6-3教室	小6-3教室前	小6	N棟3階小6-1-2-4教室	N棟3階 小6-1-2-4教室前
中1	中1-3-4教室	中1-3-4教室	中1	N棟3階 中1-5教室	N棟3階 中1-5教室前
中2	中2-1教室	中2-1教室	中2	S棟2階 中2-5教室	S棟2階 中2-5教室前
中3	中3-2教室	中3-2教室前	中3	N棟3階 中3-2-3教室	N棟3階 中3-2-3教室前
高1	高1-2-3教室	高1-2-3教室			
高2	高2-1教室	高2-1教室前			
高3	高3-2-3教室	高3-2-3教室前			

※被災状況により引き渡し場所が変わることがあります。

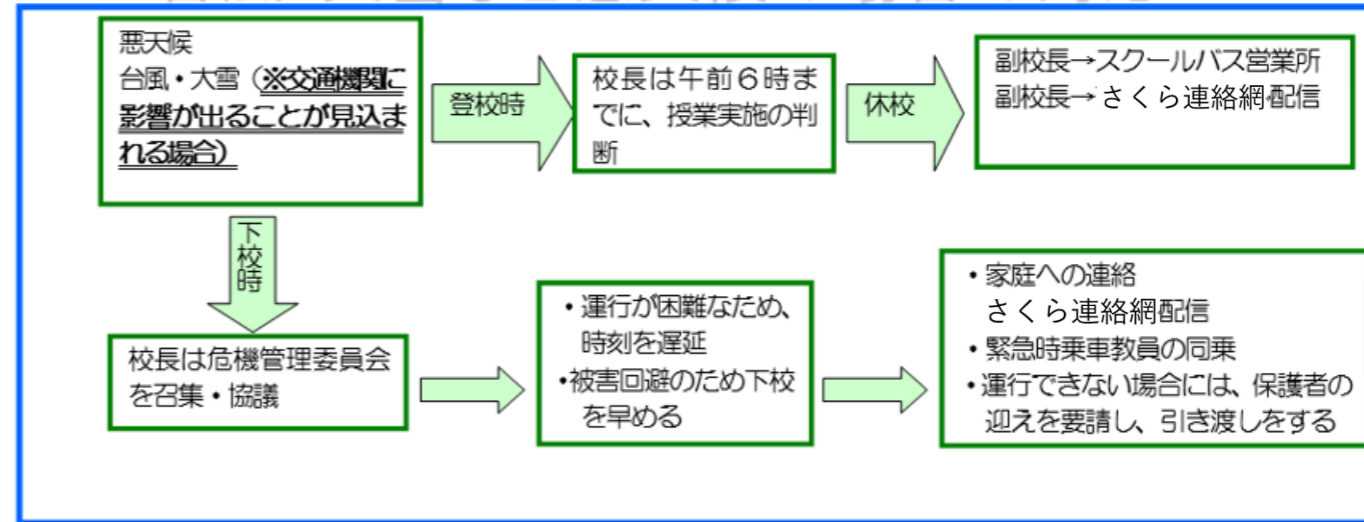


校内

受付

- テーブルを学年ごとに分けて学年教員が1名受付にいます。
- ① 保護者名札か送迎カードを提示していただき、お名前をお知らせください。
- ② 緊急連絡先カードにお迎えの氏名を御記入ください。
- ③ 記入後、担任等が児童生徒を受付まで連れていきます。
- 引き取り完了(下校後も校内の順路掲示や誘導に従ってください。)

台風・大雪など悪天候の場合の対応



学校の災害対策～食料と電源の確保～

- ◎食事：アルファ米や中初期食、飲料水が3日分備蓄されています。
- ◎トイレ：水洗トイレにプールの水を流して使用する予定です。おむつは支給されています。
- ◎電気：非常用電源で6時間電気は使用できるようになっています。その他に非常用自家発電機、投光機、医療的ケア用としてポータブル電源などがあります。
- ◎水道：飲料水を備蓄しています。その他、プールの水を生活用水としてろ過する装置があります。
- ◎毛布：備蓄倉庫内に準備されています。



日々の備え

学校からのお願い



児童・生徒

○薬等の準備について・・・**3日分の薬を児童・生徒のカバン**に入れてください。薬の変更があった場合は入れ替えてください。また、対象の方には医療的ケア物品や食物アレルギー対応の非常食等の学校備蓄への御協力をお願いいたします。

東京都立鹿本学園

〒133-0044 東京都江戸川区本一色 2-24-11

電話 03-3653-7355 (代) ファクシミリ 03-3652-3007

<http://www.shikamotogakuen-sh.metro.tokyo.jp>

